

第1回臨時会

1月30日に臨時会が開催されました。議案は今宿の生鮮食品スーパー建設予定地の宅地整地工事に関するものでした。

一般会計補正予算(第4号)

昨年の第4回定例会で議決された8300万円(整地工事経費7800万円、翌年度以降の円滑な事業推進のための経費500万円)のうち、5500万円について、『地域の元気臨時交付金』が活用できなくなったため、町の『ふるさとづくり基金』から繰り入れます。

問 新年度予算に計上し、26年度事業として、すすめるべきではないか。

答 新年度予算に計上すると国の補助金・交付金の決定が6月頃になり、4、5ヶ月程度、工事が遅れることになる。

スーパーは27年5月操業開始予定。町は、それに間に合わせるよう最大限努力する必要があります。



造成工事が進むスーパー建設予定地

問 自己財源の少ない鳩山町にとって、基金の取り崩しは大きな負担になるのではないか。

答 『地域の元気臨時交付金』の交付限度額は変わらない。交付限度額満額を有効に使う。

宅地整地工事の請負契約締結

スーパー誘致予定地区の宅地を整地します。整地面積約1ヘクタール。県道と内川の間を県道と同じ高さにします。区画道路際に最大高さ5メートル、長さ190メートルの擁壁を作ります。建設搬入土は6000立方メートル。契約額は6195万円。

一部事務組合報告

町の事業を他の市町と共同して行う事業です。

西入間広域消防組合

消防組合

2月19日、定例会が開催されました。提出された議案は平成25年度一般会計補正予算、平成26年度一般会計予算案など8議案です。

補正予算は、739万円を減額し、歳入歳出とも12億2125万円とするものです。非常備消防団3町の負担金355万円、毛呂山町消防団の団員報酬200万円の減額等によるものです。平成26年度予算案は歳入歳出とも13億6996万円です。鳩山町の負担金は、常備消防費分は2億6236万円、非常備消防費分は2169万円です。審議の上、全議案とも可決されました。(石井)

坂戸地区衛生組合

2月6日、第1回定例会が開催されました。提出された議案は、平成25年度一般会計補正予算、平成26年度一般会計予算など4議案で、いずれも可決されました。平成26年度一般会計予算は3億1200万円、鳩山町の負担金は2620万円です。(小川)

埼玉西部環境保全組合

2月28日、第1回定例会が開催されました。議案は平成25年度一般会計補正予算、平成26年度一般会計予算など3議案で、すべて可決されました。

鳩山町の負担金は1億9656万円です。次期更新施設建設については、1月8日に画地の一部変更が決定したことを受け、測量

れました。(小峰)

毛呂山・越生・鳩山公共下水道組合

2月21日、第1回定例会が開かれました。上程議案は、平成26年度一般会計予算ならびに平成25年度一般会計補正予算など4件で、全て可決されました。一般会計予算は、歳入歳出それぞれ17億9680万円、前年度と同水準の規模になりました。歳入の主な内訳は、分担金及び負担金7億4996万円、うち鳩山町の負担金1億4542万円。使用料及び手数料4億6380万円。組合債2億7440万円、前年度比減分は、今年度より徴収開始の毛呂山下河原地区ならびに鳩山町小用・大豆戸・赤沼地区の受益者負担金が補われています。また歳出は、土木費が10億9618万円。公債費が6億9303万円となりました。(松田)

広域静苑組合

第1回定例会が2月10日に開かれました。議案は、平成26年度一般会計予算でした。歳入歳出総額は、8996万円です。組合構成団体(越生町、毛呂山町、鶴ヶ島市、鳩山町)の分担金及び負担金は、平成26年度3957万円、前年度より1248万円の減額となりました。

減額になったのは、組合構成団体以外の火葬が、平成26年1月だけで33件あり、平成26年度も増加する見込みのためです。議案は慎重審議の結果、可決さ